

「社協」は社会福祉協議会の略称です。

社協
だより

No.161

2020年 新年号

発行: 社会福祉法人
富士市社会福祉協議会
〒416-8558

富士市本市場432-1
TEL. 64-6600
FAX. 64-6567

お元気ですか。

特集 社協は今年で50歳となります。

あけましておめでとうございます



富士市フィランセから

令和2年 年頭のごあいさつ



社会福祉法人
富士市社会福祉協議会
会長 井出哲夫

新年あけましておめでとうございます。皆様には、新たな気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より社協に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

いま、「高齢者、障がい者、子どもなど、すべての人々が地域、暮らし、生きがいをもとに創り、高めあう」地域共生社会の実現が叫ばれ、2025年問題や2040年問題をはじめ、ダブルケア、引きこもり、子どもの貧困などといった福祉課題が表面化する中、社協は「誰もが、住みなれた地域で、生きがいをもって暮らし、ともに支える地域づくり」を進めております。

今年、東京オリンピック・パラリンピックの年であります。パラリンピックにおいて、障がい者スポーツを通じて、障がい者への理解が深まることを期待しております。

また、今年、社協にとりまして、社会福祉法人となり、50年の節目の年で、秋に法人設立50周年記念式典を開催いたします。半世紀にわたる先人のレガシーを胸に、新たな気持ちで福祉のまちづくりを進めてまいります。

自分のまちが好き、ずっと住み続けたい、そんな気持ちを支えるのが社協だと思っております。そして、市民の皆様がやさしさが社協を支えております。

今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

笑顔いっぱいのまちづくりをめざして

※社協だより「お元気ですか」は、みなさまからいただいた会費で発行しています。

社協は民間の福祉団体として
だれもが住みやすい福祉のまちづくりをすすめています。

企画
お正月
あそび

あれっ?どこかが違うぞ!?

図書カード
プレゼント!

いつもの倍の**20名様**に!

A AとBを見比べて、違っているところを**5ヶ所**探してハガキに答えを**番号**で書いて下さい。 **B**

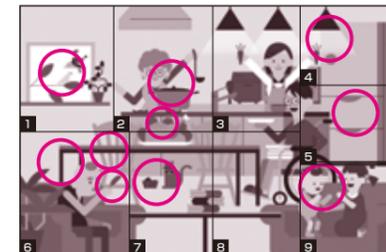


- 締め切り日 令和2年2月28日(金)
- 応募は、はがきに ①解答 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥災害ボランティア支援本部開設訓練への参加経験
- ①参加経験あり ②参加経験なし

〒416-8558 富士市本市場432-1 富士市社会福祉協議会

- 正解者の中から抽選で**20名様**に図書カード(1,000円分)を差し上げます。
- 当選者の発表は3月15日までに発送をもって代えさせていただきます。
- 応募いただきましたはがきの個人情報は、懸賞目的及び社協事業の情報提供以外での使用はいたしません。

前回(No.160)の答えは①②④⑥⑦⑨でした。
10箇所のうち5つ解答すれば正解としました。



応募総数
124通
たくさんのご応募
ご意見・ご感想
ありがとうございました。

たくさんの善意をありがとうございました! 令和元年8月16日~令和元年10月31日(敬称略)

- 1. まる二 殿岡正美 ※8月5日付
- 2. 静岡県富士見中学校・高等学校 生徒会・PTA
- 3. 株式会社ユーライフ 代表取締役 石川雅博(3回)
- 4. 吉原聖母幼稚園
- 5. 富士市建設業組合
- 6. 株式会社ジュピター 厚原店
- 7. 武内美貴乃
- 8. 鈴木政義(2回)
- 9. 菊池光男
- 10. 富士栄光教会
- 11. 旭産業株式会社
- 12. 中山芳則
- 13. 高木満寿美シャンソン教室門下生モンレーヴ
- 14. 妙祥寺 住職 遠藤文祥
- 15. 株式会社エムアイモルデ
- 16. 古谷商事株式会社
- 17. 渡辺勝宣
- 18. 林製紙株式会社
- 19. 仁藤美容室
- 20. 仁藤宏美
- 21. 後藤和成
- 22. 有限会社花の木商事
- 23. 川口晴美、愛犬にしち
- 24. 吉永地区婦人会OG
- 25. 富士市立田子浦中学校PTA
- 26. 中央静岡ヤクルト販売株式会社
- 27. 田子浦親交会
◎匿名1件

ありがとうございました



「手話」覚えてみよう!話してみよう! 68

50周年

右手をグーにして親指を立てて曲げ「50」の形を作り、左手の周りを縦にグルリと回し左手の上にくっつけます。

今年度もご協力ありがとうございました。

赤い羽根募金
歳末たすけあい運動





富士市社協

祝 50周年

昭和41年に、2市1町(旧富士市・旧吉原市・旧鷹岡町)の合併により新富士市が誕生。それに伴い社会福祉協議会も合併し、新「富士市社会福祉協議会」が設立され、その4年後の昭和45年4月24日法人認可がされました。

昭和50年代には、全国的に社協の存在を明確化するため法制化に力が注がれ、60年代に入ると、社会福祉の充実を求める声や願いが強まり、国からの指定事業である「ボランティア事業」「ふれあいのまちづくり事業」をきっかけに本会の地域福祉は大きく前進しました。特に、小学校区を基本単位とした「地区福祉推進会」の組織化を中心に、地域福祉活動を展開したことは顕著です。

それらを経て、平成10年に本会の第一次「地域福祉活動計画」を策定。さらに平成12年に「介護保険制度」が導入され、平成20年には旧富士川町社会福祉協議会との合併など、目まぐるしく変動した50年でした。

今後も富士市社会福祉協議会は、住民主体を原則に「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指してまいります。

あゆみ(主な事業)

1970年代

社会福祉法人 富士市社会福祉協議会設立認可

- 事務局を富士市庁舎内に設置
- 広報紙『ふじ社協だより』の発行

1970年代

1980年代

- ボランティアセンター「ほのぼのの広場」を中央町に開設
- ボランティアふじの発行
- 市民福祉まつり(ふれあい広場)の実施(受託)
- 事務局とボランティアセンターが富士市保健婦人センターへ移転



旧富士川町社協との合併調印式

1990年代

- 広報紙名を『お元気ですか』に変更
- 富士市社会福祉センターの運営受託
- 障害者就労支援施設の運営主体となる

2000年代

- ふれあい・いきいきサロン事業開始
- 生きがいデイサービス事業(3ヶ所)の受託
- 事務局が富士市フィランセ東館1階へ移転
- ボランティアセンターが富士市フィランセ東館3階へ移転
- 災害ボランティア支援本部運営マニュアルの策定
- 事務局組織に介護サービス室を設置
- 介護保険制度開始に伴い、介護関係事業の開始
- 旧富士川町社協との合併により、新 富士市社会福祉協議会誕生
- 富士川地域福祉センターの運営

2010年代

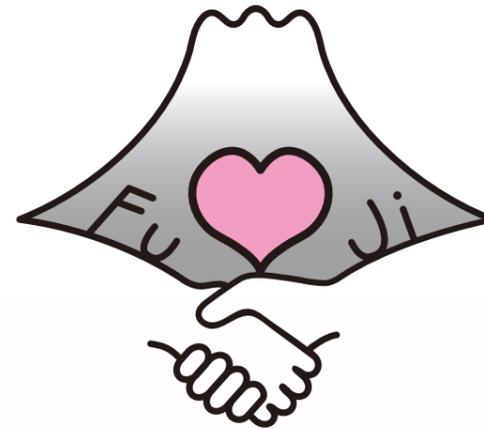
- 事務局組織に障害サービス室を設置
- 東日本大震災被災地への職員派遣
- コミュニティエフエム「ラジオf」にて社協のPR番組を開始
- 富士市成年後見支援センターを受託、富士市フィランセ東館2階に開設
- 「くらし・しごと相談窓口」を受託、富士市フィランセ東館1階に開設
- 県下初の市民後見人第1号が富士市で誕生

2020年

富士市社会福祉協議会 法人設立50周年!

2020年秋に記念式典を実施予定です (詳細は社協HPなどで随時お知らせをしていきます)

シンボルマーク募集 結果発表



○最優秀賞(1名) 川上秀彦さん (厚原) 会社員

「富士市のシンボル『富士山』をメインに描き、福祉を通して人と人との繋がりや団結、助け合いを意味するよう手をつないでいるデザインにしました。マーク中央のハートは人に対する優しさ、愛情を表現したものです。富士山を用いたことで市民に親しみやすいマークだと思います。このマークでそのようなことが伝われば良いなと思っています。」

○優秀賞(3名) 内海尊人さん (一色) 自営業
島口美聡さん (中之郷) 公務員
深津重実さん (比奈) 富士東高校1年生

福祉の標語募集 結果発表

「助けよう 福祉と心の 大きな輪」

○最優秀賞(1名) 中村朱里さん (中里) 須津小学校 5年生

○優秀賞(3名) 栗田晶子さん (今井) 元吉原中学校3年生
渡邊 楓さん (今宮) 神戸小学校3年生
河原 悠さん (中丸) 田子浦小学校5年生

お知らせ

知っていますか

交通遺児援護事業

この事業は、交通事故によってお父さんやお母さんを亡くされた児童生徒（高校3年生まで）の方を対象に行っています。事業運営は、市民の皆様から交通遺児へと寄せられた善意の寄附です。（寄附をお寄せくださった方々は、『お元気ですか』に掲載させていただいております。）

- 事業内容**
- 遺児への見舞金の支給
 - 小・中・高校入学時の祝金の支給
 - 交通遺児等育英奨学生制度

※詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 総務係 ☎64-6600

フードドライブにご協力を!

市内には厳しい生活状況の中、職を失うなどの理由により、食事に困っている人がいます。そのような人を支援する方法として「フードドライブ」があります。フードドライブは、食料を指定の場所に持ち込んでいただき、NPO法人フードバンクふじのくにを通じて、困っている人に無償でお届けします。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

- 実施期間** 令和2年1月6日(月)～1月31日(金)
平日8:30～17:15
- 回収場所** 富士市フィランセ東館1階 暮らしごと相談窓口
富士市役所4階生活支援課 他
- 希望食品** 穀類(お米・麺類等)、缶詰、瓶詰、ふりかけ、インスタント食品、調味料、油、飲料、海苔など、常温で保存の効くもの。 ※賞味期限が記載され、2ヶ月以上あるもの。未開封で中身が破損していないもの

問い合わせ 暮らしごと相談窓口 ☎64-6969

災害ボランティア支援本部開設訓練

見学・参加自由です。

防災とボランティア週間に合わせ、災害時を想定したボランティアの受け入れ訓練を行います。一般の方には全国から駆けつけるボランティア役として参加していただき、起震車やAED体験など各種訓練を体験していただきます。

- とき** 令和2年1月19日(日)
9:00～11:00
- ところ** 支援本部：富士市フィランセ西館1階
健康増進ホール

※今年度、富士川支援支部は、富士川ふれあいホールにて関係者による「情報・広域連携」に特化した訓練を行います。一般の方は上記支援本部の訓練にご参加ください。

問い合わせ 地域支援係(ボランティアセンター)
☎64-7100

富士市家族介護者交流事業 介護おしゃべりカフェ

『80歳までスキップ!身体スッキリ体験教室』

- とき** 令和2年2月9日(日)10:30～13:00
- ところ** 富士市フィランセ東館3階 ボランティアルーム
- 対象者** 在宅で家族を介護している方
- 定員** 20名程度(応募多数の場合は抽選)
- 参加費** 無料(昼食は主催者で用意します)
- 内容** 介護に伴う凝りや痛みにも効く身体スッキリ体験
- 申し込み** 令和2年2月3日(月)までに、電話、FaxまたはEメールにて下記までお申し込みください。

問い合わせ 在宅支援係 ☎64-4649 FAX 64-6567
Eメール zaitaku@fujishishakyo.com

- ◆内科全般◆ 糖尿病 甲状腺 脂質代謝 内分泌 循環器 消化器
- ◆外科全般◆ 消化器 乳腺



小松クリニック

- ◆診療時間**
AM9:00～12:00
PM3:00～5:30(受付終了)
- ◆休診日**
日曜日・祝日・土曜日午後
- ◆当院の診療は予約制です。まずはお電話をお願いします。

医療法人社団 青葉会 小松クリニック
〒417-0061 富士市伝法1989-66 ☎0545-57-5225
<http://www.komatsu-clinic.or.jp>

社協の活動・情報お届けします!



社協ホームページ



ボランティアセンター Facebook

どうしたらいいのかな・・・



一人ひとりの状況に合わせた支援をしていきます。ひとりでの悩みをかかえずに、一緒に考えていきましょう。

ひとりで悩んでいませんか?

『暮らしごと相談窓口』に、まずはお気軽にご相談ください

対象となる方

富士市内在住で、経済的に困窮されている方、またその心配がある方。
※現在生活保護を受給されていない方が対象となります。
相談は**無料**で、お話しいただいた内容は**秘密厳守**します。

問い合わせ 暮らしごと相談窓口 ☎64-6969

福祉講演会を開催しました

青葉台地区福祉推進会

青葉台地区福祉推進会では、福祉の啓発をするために毎年講演会を開催しております。

去る11月16日(土)に「横浜大空襲を経験して」と題して、秋山稲子氏をお招きして体験談をお伺いしました。空襲の恐怖、戦後を生きる過酷さを当時の資料と共に講演いただきました。箸や茶碗も無い時代から、とてつもないエネルギーを注ぎ、現代の平和で豊かな日本を築き上げたことを想像してほしい。絶対に戦争はあってはならない、とのこと。

その後、参加者も当時の思い出などを語り合い、会場全体で平和のありがたさを改めて認識しました。推進会の漆畑達子会長は「こういった機会をとらえて、普段の暮らしの幸せについて考えてもらえればと思います。今後も地域福祉の推進のための事業を会員、地域の方々と一緒に楽しみながら続けていきたいと思っています。」とお話しくださいました。



ロゼ にじいろクリニック

～こころの架け橋を目指します～

- 心療内科
- 精神科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	—	○	※	○	○	○
2:00～6:00	—	○	○	○	○	○

■休診日：月曜・日曜・祝日 ※第2・4水曜のみ診療



予約制 ☎0545-61-2416
〒416-0953 富士市藤原町1605(ロゼシアター駐車場南側)
●●ホームページもご覧ください
URL <http://rozenijiro-clinic.com/>